



# お江戸舟遊び瓦版 1060号

水彩都市江東 ころろ美しい日本の再生 安全・安心まちづくり  
お江戸観光エコシティ・お江戸舟遊びの会 江東区千田 13-10

## 江戸の町 ハゼ釣り 舟あそび

江戸時代、町人の間にも普及したハゼ釣り舟遊び、船宿から出港し、芝浦工大、東京海洋大前を通過し、先ずは釣り場所に。早速糸を垂らすも釣れたのは雑魚1匹、隣の人は大きな魚を釣っていたのに。

しかし、海の上は素敵な場所で、自動車がなかった時代には交通の主要な手段だった。自動車の騒音もなく、海王丸やレインボーブリッジを楽しんだ。

地球温暖化を考えると、その主因とも言われるCO2増加の対策として自動車とクーラー、それら

がないそんな生活を抜本的に見直すべきではないだろうか？ 只吾足るを知る。 (文責 中瀬)



船宿から出港



芝浦工大



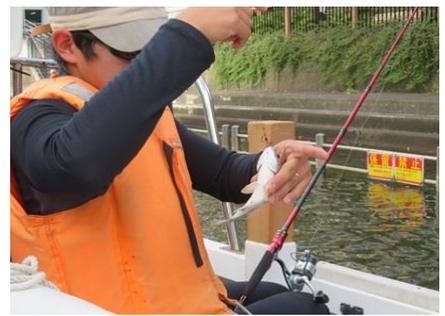
東京海洋大学



釣るぞー！



雑魚一匹



こんな大きな魚が釣れたぞ！



海王丸



止めるぞ高潮 守るぞ都民



身近なスーパーの横を

## 江東区ハニービー・プロジェクト10周年パーティー・蕎麦祭り

江東区役所の職員提案制度で最優秀賞を獲得した“江東区ハニービー・プロジェクト”は、ミツバチの蜜源の草花を増やすことで、区のCIG（シティ・イン・ザ・グリーン）構想を後押し、また、区内の蜜源から収穫されたハチミツを名産品として区内限定で販売することも目指して始まった。そのハニプロが今年で10周年を迎えた。その間、苦労はあったが、場所も区役所から江東文化センター、そして封筒事業の老舗の永代のムトウユニパック（[企業情報 | 株式会社ムトウユニパック](#)）が参画し、更に清澄のヤマト通信工業（[19インチラック・サーバーラックの製造販売・設置工事 ヤマト通信工業株式会社 \(yamato\)](#)）が参加し、今年では700kgを超える収量に拡大した。

その歴史の中で創立提案者でもある吉川理事長は、「そば等**麺類の食文化**を活かした**地域の活性化**に取り組んでいる全国の自治体、民間団体間のネットワーク化を図り、**相互扶助と協働**の精神によって、一層の地域振興を推進」を目的とする**全麵協**の活動で学んだ「**美味しい蕎麦**」を仕込まれ、皆で10周年を祝った。



所感：江東区名産品となった**百花蜜**。歴史を積み、700kgを超すまでになった。蜜源となる草花を増やし、CIG江東と住民に愛される**生物多様性**豊かな地域になるよう、全麵協の「**相互扶助と協働**」精神と**SDGs**の心につなげたい。（文責 中瀬）

